

ヒット曲に垣間見る ラテンのリズム

小樽市医師会
北海道済生会小樽病院 重症心身障がい児(者)施設みどりの里

おと い ひで と
乙井 秀人

80年代から洋楽を聴くことにはまり、以降今までずっと聴き続けてきました。主にアメリカ(ビルボード)やイギリスのヒットチャートを追いかけて、その時々流行している曲を聴いてきました。その中で以前よりちらほら見られるようになったのがスペイン語で歌われる曲です。英語で歌われる曲のリズムとは異なり、聴いてすぐわかるラテン系のリズムで、ヒットチャートに新しい流れが来ているのを感じます。

世界のスペイン語人口は約4億8000万人¹⁾、スペインのみならず中南米や米国でも話されており、話者の多い言語です。米国内のスペイン語人口は年々増加しており、特に南西部は4~5人に1人はスペイン語話者です^{1) 2)}。米国ではスペイン語人口がスペイン本国を越え、今後更に増える見通し、との記事もありました³⁾。ラテン系のヒット曲が多くなる背景にはこのようなことも関係しているようです。

スペイン語で大ヒットした曲としてはBailando (2014)⁴⁾や Despacito (2017)⁵⁾などがあります。結構ノリが良いので、今まで全く聴いてこなかったラテン系の曲などにも興味が出て聴いてみるようになりました。スペインでヒットしたLa Bicicleta⁶⁾やLa Gozadera⁷⁾など、なかなか良い曲が見つかり、新たな音楽の世界を開拓し聴く楽しみを見出しました。

さて、このラテン系の曲のノリが良い理由、ラテン系の曲がラテン系たらしめているものは何だろう、と考えると、ラテン系の曲の多くは独特のリズムが使われていることに気が付きます。一般的なリズムでは2小節に4拍子で●○●○●○●○と、1, 3, 5, 7拍にリズムが来ますが、ラテン系のリズムだと●○●○●○●○の1, 4, 5, 7拍になります。「タンンタタンン」というリズムです。個人的には「てっ か どん だ」(鉄火井だ)という時のリズムに近いと思います。

ラテン系の曲を聴き始めてから、このリズムはいつから流行っていたのか、どこから来たのかずっと気になっていました。ある日、車の中でラジオを聞いていると流れてきたのが、クラシックの「カルメン」の中の一節でした⁸⁾。それを聴いた時、あっ、と思いました。「ハバネラ」という曲でした。この伴奏がまさに●○●○●○●○なのです。「カルメン」はフランスの作曲家、ビゼーの作曲で、オペラ初演が1875年です。「ハバネラ」という音楽は、キューバから船乗りによってスペインに輸入され、19世紀末までに人気の舞曲となりました⁹⁾。ヨーロッパではハバネラが「スペイン舞曲」として根付いてしまい、フランス人のビゼーがスペインの雰囲気を出すためにハバネラのリズムを用いたそうです¹⁰⁾。●○●○●○●○のリズムが既にこの頃から使われていたと知ったのは新しい発見でした。今も昔もエキゾチックなラテンの雰囲気を出すために使われるハバネラのリズムはかなり長い歴史があることがわかり、クラシックと現在のヒット曲のつながりが見出せて大変興味深く思いました。ちなみにこの「ハバネラ」の語源はキューバの首都のハバナから来ることが容易に推測できます(唐辛子の仲間のハバネロも同様)。

更に、最近のヒット曲でよくみられるのが、Cheap Thrills (2016)¹¹⁾やShape of You

(2017)¹²⁾などで用いられるリズムです。ハバネラが●○●○●○●○、1, 4, 5, 7なのに対して、4拍目と5拍目をくっつけた●○●○●○●○、1, 4, 7のリズムになっています。このリズムは2小節の中に音が3つなので、「三つ子」という意味の「トレシージョ」と呼ぶそうです。「鉄火井だ」に対してこちらは「マー ポー 井」でしょうか。3-3-2の拍子で末っ子はちょっと短いです。このリズムも歴史は古いのですが、ハバネラが明らかにラテンを想起させるのに対して、トレシージョは「隠れラテン」とも言うべき、ノリは良いままラテン風味を薄くしたリズムに仕上がっています。このトレシージョを使用している曲もしばしば耳にするので、流行する曲のリズムに着目して聴いてみると面白いかもしれません。

以上、ハバネラを中心としたラテンのリズムに関しての話でした。ラテン系のリズムはハバネラだけではなく他にも魅力的なものが数多くあるので、ぜひラテン系の曲も一度聴いてみてください。

おまけ:北海道民にはお馴染みの「子供盆おどり唄」もハバネラがハマります。

- 1) Wikipedia 「スペイン語」
<https://ja.wikipedia.org/wiki/スペイン語>
- 2) 「世界のスペイン語」 上田博人
https://lecture.ecc.u-tokyo.ac.jp/~cueda/kenkyu/chiri/sekai_supeingo_2000.pdf
- 3) 「スペイン語人口で米国が世界2位に、スペイン本国抜く」
<https://www.cnn.co.jp/usa/35066905.html>
- 4) YouTube
“Bailando” Enrique Iglesias ft. Descemer Bueno, Gente de Zona
- 5) YouTube
“Despacito” Luis Fonsi ft. Daddy Yankee
- 6) YouTube
“La Bicicleta” Carlos Vives & Shakira
- 7) YouTube
“La Gozadera” Gente de Zona ft. Marc Anthony
- 8) YouTube Carmen “Habanera”
- 9) Wikipedia 「ハバネラ」
<https://ja.wikipedia.org/wiki/ハバネラ>
- 10) 宮本賢二朗: ビゼー: カルメン成立過程とハバネラ - 引用と構造
環境と経営: 静岡産業大学論集 第10巻第2号, 105-127, 2004
- 11) YouTube “Cheap Thrills” Sia
- 12) YouTube “Shape of You” Ed Sheeran

